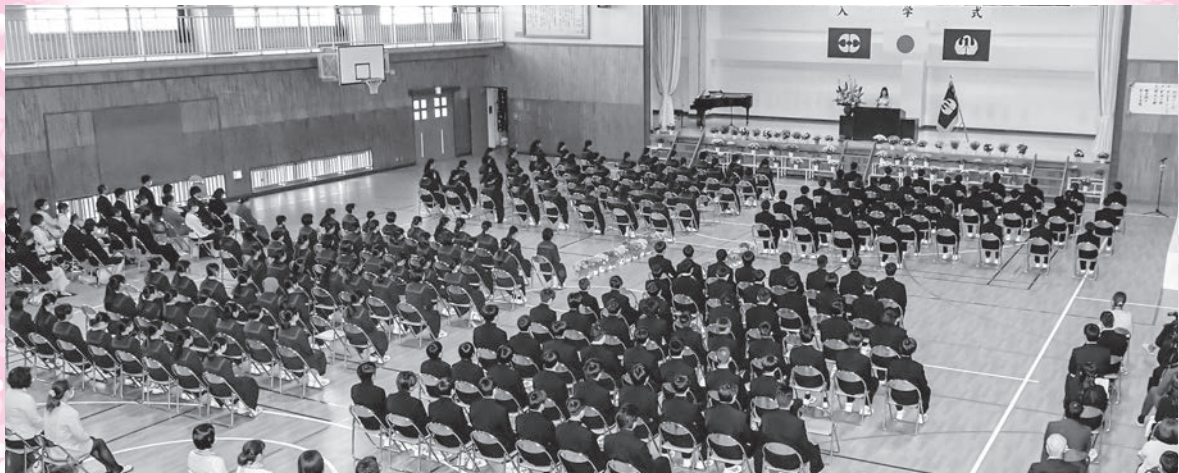


市議会だより



ご入学おめでとうございます。

市内の小・中学校で入学式が行われました。

(写真/交進小学校 八街北中学校)



ピーちゃん ナツちゃん

主な内容

3月定例会

- 3月定例会の主な議案 ————— 2P
- 新年度予算審査 ————— 3P
- 委員会での審査 ————— 4P
- 審議された議案と結果 ————— 5P
- 一般質問の内容 ————— 6～16P



3月定例会の主な議案



3月定例会は、2月15日から3月16日の会期で開催され、会期中に発議案1件、議案20件、諮問1件が上程され、可決されました。その中から、暮らしに関わる主な議案を紹介します。



人事について

人権擁護委員候補者の推薦（諮問第1号）
麻野英夫氏の推薦に適任と認める。

教育委員会教育長の任命（議案第18号）
浅尾智康氏の選任に同意。



▲浅尾智康教育委員会教育長

令和5年度予算の審査

新年度予算の審査（議案第10号から15号）

令和5年度の八街市一般会計予算、国民健康保険特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算、介護保険特別会計予算、下水道事業会計予算、水道事業会計予算（議案第10号から第15号）を審査しました。



▲一般会計の審査は議員19名による予算審査特別委員会で審査を行いました。

市議会の個人情報の保護に関する条例の制定

八街市議会の個人情報の保護に関する条例の制定
（発議案第1号）

個人情報保護法の改正により市議会はその適用対象から外れたため、これまでと同水準で市議会で扱う個人情報の保護を規律する市議会の個人情報保護条例を制定しました。

（令和5年4月1日施行）



▲発議案の提案理由を説明する山口孝弘議員

国保税条例の改正

国民健康保険税条例の一部改正

（議案第3号、議案第17号）

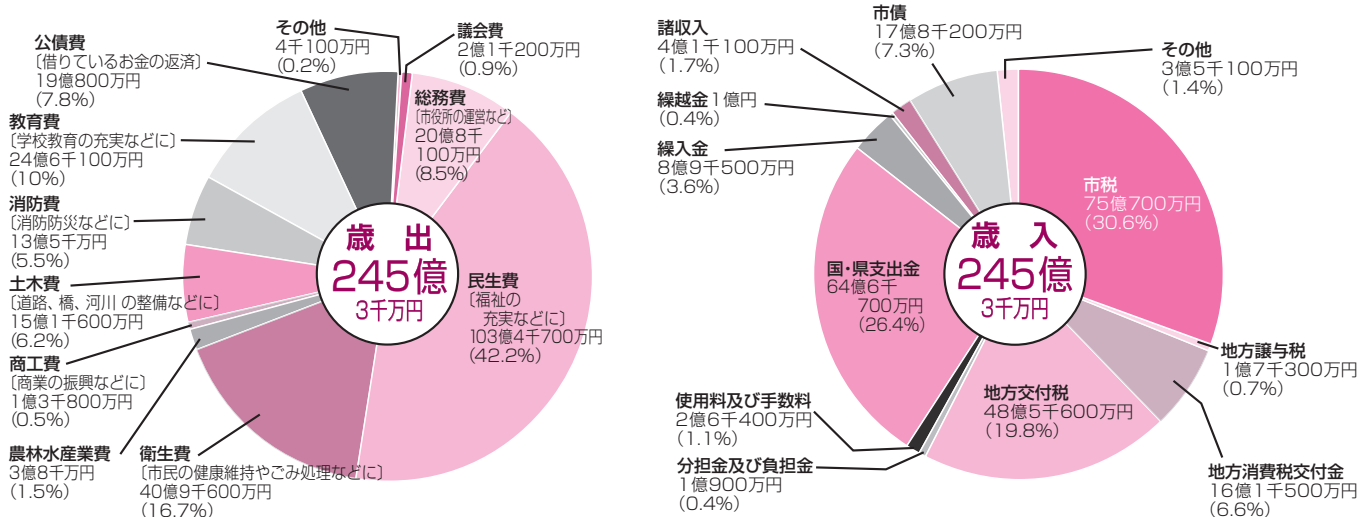
税負担の公平性を維持するため、医療保険分と後期高齢者支援金分の課税限度額の引き上げ（議案第3号）、低所得者・世帯の軽減措置の拡充を図るため、軽減判定所得の算定において被保険者数に乗ずるべき金額を引き上げを行います。（議案第17号）。



令和5年度予算審査特別委員会

令和5年度一般会計予算の審査を行うため、議長を除く議員19名を委員とした特別委員会を設置しました。委員長に小澤孝延議員、副委員長に小川喜敬議員が選出され、3月7日、8日、9日、13日の4日に渡り、慎重に審査が行われました。

令和5年度一般会計予算



◆令和5年度 予算◆

区分	令和5年度当初予算額①	令和4年度当初予算額②	増減額①-②
一般会計	245億3千万円	240億8千863万円	4億4千137万円
国民健康保険	85億9千481万円	84億4千362万円	1億5千119万円
後期高齢者医療	8億1千383万円	7億7千3万円	4千380万円
介護保険	50億3千962万円	49億1千569万円	1億2千393万円
下水道事業	11億4千879万円	11億4千228万円	651万円
水道事業	15億8千526万円	14億7千777万円	1億749万円

※一般会計予算額は、令和5年3月16日に可決された補正予算を加えた額です。

令和5年度八街市一般会計予算、討論！(要約)

反対

令和5年度予算は、前年度比0.8パーセント増の238億9千万円となり、歳入の増により市債5億8千万円を減らすことができています。歳出では、市民が待ち望んでいたデマンド交通運行事業など市民の安全・安心の予算計上を評価しますが、市財政運営の上で4点の改善を求めます。1点目に保育土確保のため派遣会社ではなく人材育成のための投資に使うべきです。2点目に駅前駐輪場を見直し、駅送迎者の駐車場用地として土地利用を検討すべきです。3点目に、給食センターの見直しとして施設の老朽化、児童生徒数の減少により2つの調理場は必要なく、経費削減の取り組みを求めます。4点目に市営住宅の入居促進、維持管理の問題です。税滞納者も分納誓約書をもって入居可能とすべきです。次に教育費・子育て支援について4点、1点目に物価高の中子育てしやすい環境づくりのため、計画的全家庭を対象とした給食費軽減施策が必要です。2点目に教材費の整備計画と予算措置により学びの保障をすべきです。3点目に就学援助制度のオンライン申請の早期導入を求めます。4点目に子育て支援として中学生以上の居場所づくりです。最後に税滞納市民への対応についてです。市民の生活を壊す滞納整理は改善すべきです。新年度は、滞納者の生活再建の相談に方向転換し、徴収業務に徹することを強く求めます。

討論

令和5年の当初予算は、市民の命と暮らしを守るため、引き続き新型コロナウイルス感染症対策を優先課題としながら、さらなる市勢発展をめざした街づくりを意識した内容です。当初予算は前年度比0.8パーセント増の238億9千万円と過去最大の予算規模です。歳入は、個人市民税や固定資産税など微増する市税収入を見込み、国や県の補助金、市債等を活用し、安定した行政サービスを提供できるような財源が確保されています。歳出では社会保障関係費の増加に対応しつつ、安全で安心な市民生活に繋がる事業をはじめ、時代に則した新たな事業も盛り込まれています。北村市長の4期目の集大成となるその思いが込められた市民の大切な命と暮らしを守るための予算が組まれており、高く評価できます。

賛成

燃料、食料などさまざまな分野の価格高騰の波が押し寄せる中での増税は、市民の生活のひっ迫、需要の衰退を招くため、慎重な姿勢での対応が必要です。またマイナンバー関連予算は、利便性の向上に注目が集まり、個人情報保護の安全性を考えると評価できない部分もありますが、新年度予算には老朽化の進む施設・設備の改修、通学路の交通安全対策、高齢者支援策、子育て支援策、脱炭素化の推進、業務の簡素化を推進するDX関連などの重点施策のほか、デマンドタクシーの実証実験など待った無しで進めるべき予算が多く含まれており、賛成の立場で討論します。

賛成

委員会での 審査

紙面の都合上、質疑等の内容の一部を掲載しています。

総務

3月1日、総務常任委員会を開催し、8議案について審査しました。

◆国民健康保険税条例の一部改正
国民健康保険税の課税限度額を引き上げるための改正です。

問 保険者の税負担の公平性を維持するための引き上げのことだが、具体的にどういうことか。

答 所得が多い方により多く税を負担していただくということです。

問 物価高騰の中、なぜ今引き上げを行うのか。

答 県内54団体の内、44団体が令和4年度に引き上げています。本市は毎回1年度遅れての引き上げを行っており、今回も同様の引き上げを行います。

◆令和4年度一般会計補正予算

問 令和4年度末時点の財政調整基金の見込みの残高は。

答 令和4年度末時点の残高は約23億3千430万円です。

問 なお、令和5年度当初予算に約7億9千900万円を繰り入れるので、令和5年度当初の残高は、約15億3千万円です。

問 ふれあいバス運行事業の委託料の増額の理由は。

答 これまでふれあいバスの運行会社に国からの補助金が直接交付されていましたが、今年度から地域公共交通協議会から市の会計を通して委託料として支出することによる増額です。

文教福祉

3月2日、文教福祉常任委員会を開催し、4議案について審査しました。

◆令和4年度一般会計補正予算

問 障害者福祉費の増額理由について、利用者の増加の状況は。

答 昨年の同時期と比べて38名増加しています。施設や事業所の増加により利用者が増えています。

問 保健推進員は、現在何名いるのか。

答 40名の定員に対して、市で働きかけ、昨年度の15名から19名に増えています。

問 体育振興費の減額補正の内容は。

答 郡民スポーツ大会の本市から出場する競技が見送られたことによる活動費の減額と、小出義雄杯八街落花生マラソン大会の運営費の余剰金の返還です。

◆令和5年度介護保険特別会計予算

問 介護保険の国庫負担の増額は要望しているのか。

答 持続可能な介護保険制度の実現のため、低所得者の保険料や利用者の負担軽減について、国の財政措置で政策を講じるよう全国市長会で国に要望しています。

経済建設

3月3日、経済建設常任委員会を開催し、5議案について審査しました。

◆令和4年度一般会計補正予算

問 住宅用省エネルギー設備導入促進事業の実施状況は。

答 令和4年度は、家庭用燃料電池エネファーム1基、定置

用リチウムイオン蓄電池システムは31基の申請に補助金を交付したほか、電気自動車の購入にも補助金を交付しています。

問 道路安全対策事業の事業が実施できなかった理由は。

答 事業採択の要件について、地権者の同意が得られませんでした。

◆令和5年度下水道事業会計予算

問 水洗化人口の推移は。また、計画通り進んでいるのか。

答 年1パーセント程度の増加をしています。人口減少により計画通りではありません。

◆令和5年度水道事業会計予算

問 市内で新築戸建ての建設が増えているが、給水件数は増加しているのか。

答 新築の建物の増加により新規メーターが増えています。また、古いアパート等で住人が減っており、ほぼ横ばいの状況です。

令和5年3月定例会議案等賛否一覧

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																		
			議長	誠和会					公明党		やちまた21		新誠会	日共産党	本産党	義経会	無所属				
			鈴木広美	木村利晴	山口孝弘	林修三	小菅耕二	山田雅士	小川喜敬	小山昌弘	角麻子	木内文雄	栗林澄恵	加藤弘	林政男	小澤孝延	小高良則	石井孝昭	丸山わき子	京増藤江	新見準
市長提出議案																					
諮 1	人権擁護委員候補者の推薦について	適任と認める	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 1	八街市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×
議 2	八街市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	八街市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×
議 4	令和4年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 5	令和4年度八街市国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 6	令和4年度八街市後期高齢者医療特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 7	令和4年度八街市介護保険特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 8	令和4年度八街市下水道事業会計補正予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 9	令和4年度八街市水道事業会計補正予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 10	令和5年度八街市一般会計予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議 11	令和5年度八街市国民健康保険特別会計予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×
議 12	令和5年度八街市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×
議 13	令和5年度八街市介護保険特別会計予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×
議 14	令和5年度八街市下水道事業会計予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 15	令和5年度八街市水道事業会計予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 16	市有財産の取得について(電子黒板)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 17	八街市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 18	教育委員会教育長の任命について	同意	—	欠	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 19	令和4年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 20	令和5年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×
議員提出議案																					
発 1	八街市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×

議案番号等欄 諮・諮問 議・議案 発・議員発議案
 ※鈴木広美議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○・賛成 ×・反対 欠・欠席

市政を問う！

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。
 3月定例会の一般質問は、2月21日(火)、22日(水)、24日(金)に16名の議員が質問しました。
 (ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

一般質問の様子をインターネット会議中継で動画配信しています。

八街市議会インターネット中継



代表質問

新年度予算の重点施策

誠和会 山田 雅士



令和5年度重点施策

問 新型コロナウイルス感染症対策は。

答 国の子ども・子育て支援交付金等を活用し、児童クラブや公立・私立保育園等に感染症対策用品購入の補助を行います。

問 補助金額の総額は。

答 令和4年度と同額の1千713万6千円です。

問 通学路の交通安全対策は。

答 二区追分台交差点、住野地先のローソン交差点、小間子馬神社交差点の改良に向け、実施設計を行う予定です。また、中学校の通学路の安全性向上のため、中央グラウンド付近の車道に矢羽根を表示します。



▲中央グラウンド前の車道

問 矢羽根設置の経緯は。

答 通学路交通安全対策連絡会議の中で、中学校から矢羽根設置の要望が強く、また、八街っ子夢議会でも中学生議員から質問があり、それに応えられるよう予算計上しました。

問 八街っ子夢議会での中学生の質問が予算化されたことを教育委員会はどう捉えているか。

答 児童・生徒の通学路安全対策が進んでいることを大変うれしく思います。また、夢議会での質問が実現出来たことは、児童・生徒の今後の八街市を愛する気持ちの育ちの大きなきっかけのひとつになったと思います。これからも児童・生徒が主体的に安全対策を考えること、市政全般に関心を持ってもらえる教育を推進します。

学校教育重点施策

問 令和5年度の学校教育の重点施策は。

答 小学校の各学級に電子黒板が配置されるので、積極

的に活用し、学力向上を目指します。



▲電子黒板を活用した授業の風景

問 新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類に移行する見込みであることについて、教育委員会の考えは。

答 このコロナ禍で、児童・生徒は不自由な学校生活を送ってきました。このたび、千葉県教育委員会から通知があり、修学旅行などの学校行事、入学式や卒業式などの式典は規制が緩和され、感染症の流行前に戻りつつあります。5類への変更についての通知はまだ来ていませんが、通知内容を精査し、しっかりと適切な対応をして、子どもたちの笑顔が戻る学校にしたいと考えています。

質問動画



代表質問

安心して暮らせる八街に

日本共産党 京増 藤江



消費税引き下げ・インボイス制度中止

消費税5パーセントへの引き下げ、10月から開始予定のインボイスの中止を国に求めたい。

物価高騰対策としての消費税引き下げについては、国会等での議論をしていただきたい。また、インボイス制度について国が周知を図り、事業者や減免事業者への支援拡充及び必要な方策を講じるよう、全国市長会において提言しています。



物価高騰から暮らし支援を

電気代、灯油代の上がり幅に市民から深刻な悲鳴が上がる中、今年4月までに1万品超の飲食物品が値上げされる

という報道が市民への打撃になっている。恒常的に低所得の方や、障がい者、寝たきり高齢者等の世帯に対して灯油代・電気代の補助、上下水道料金の軽減を。

本市の生活困窮者等への物価高騰に対する支援は、電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金として、令和4年度の住民税が非課税となる世帯等を対象に1世帯当たり5万円を順次給付しています。生活困窮者等を対象にした恒常的な補助については、生活保護世帯に対して既に下水道料金の免除等を行っています。それ以外の補助を市単独で恒常的に実施することは限りある財政の中では難しいと考えています。

介護保険制度の改善を

リスクを背負う難病患者への見舞金は月額1千円。消費税や価格高騰の暮らしへの負担がより大きい患者や家族の経済的負担を軽減するため、見

舞金の引き上げを。

難病見舞金を増額する考えはありませんが、令和4年度は八街市障がい者基本計画に基づき、在宅重度知的障害者福祉手当をこれまで支給していなかったグループホームに入居している方にも支給し、経済的支援を行ったところです。

令和6年度から始まる第9期介護保険制度では、市民が切望している保険料引き下げを。

給付実績と日常生活圏域ニーズ調査などから、必要なサービス料を設定し、人口割合、介護認定率等の要素を加えて、第9期介護保険事業計画の保険料を推計します。これに、介護給付費準備基金の活用で被保険者の負担を最小限に抑えるため、介護保険料の引き下げなどのシミュレーションを行い、持続可能な保険運営を検討します。

介護報酬の引き上げ、介護職員の処遇改善のための事業所への支援は、

厚生労働省は、介護職員の処遇改善の見直しを3年ごとに検討し、直近では令和4年10月以降について、臨時で介護報酬を改定し収入の3パーセント程度、月平均9千円相当

引き上げました。今後も全国市長会を通じて、介護職員全体の賃金水準の底上げを国に求めます。

介護認定を受けている場合、特別障害者手当を受給できる可能性がある。対象者やケアマネージャー、かかりつけ医等に対し制度の認定基準の周知を。

障がい者手帳を所持していても常時特別な介護が必要な方で、支給要件、障害の程度を満たしている方は、特別障害者手当の対象者です。今後は、新規で介護認定を受けた方、また、現在すでに認定されている方の案内文に記載するほか、ケアマネージャーや医療関係者にも情報提供をし、手当てに該当となる可能性がある方の申請につながるよう周知します。



質問動画



代 表 質 問

人 財 育 成 こ そ、街 つ くり

やちまた21 小澤 孝延



未 来 へ の 投 資

問 少子高齢化社会の進展で日本は人口減少社会に向かっている。これに起因する地域課題の解決には、人と人、人と地域資源とをつなぎ続けながら、これからの新たな時代への対応力や前例なき取り組みにチャレンジできる人財の発掘や育成が不可欠である。当市の新年度の人財育成の方針と計画は。

答 令和4年2月に策定した八街市人財育成基本方針に基づき、目指すべき職員像の実現に向けた人財育成に取り組んでいます。その方策として、人事評価制度を軸とした人事管理制度の充実や、職員の資質向上と意識改革を目的とした研修などの能力開発、職場環境の整備を人材育成の柱とし、それぞれの取り組みを連携させ、高い能力や資質を持った職員の育成を目指しています。また、職員研修については、職場のリーダーである管理職や、実務の中心となる係長級の職場マネジメント能力の向上が重要であることが

ら職場外研修の充実を図ります。**問** 地域づくり、街づくりは人財育成である。人財育成に特化した部署や役割、人員の配置も必要であり、知識や技術の承継を図るため、役職定年等の再任用の職員を人財育成の専門職として配置しては。

答 60歳以降の再任用職員を活用として、職場内の業務を通じ、その知識や技術の継承を図るなど、後輩職員の育成役や、庁内作業部会の構成員としてアドバイザー的な役割などを担っています。また、令和5年度からは新規採用職員等の若手職員の研修なども担当する予定です。



一 起 業 ・ ス タ ー ト ア ッ プ

問 令和5年度予算編成方針にある「スタートアップ（新規事業）への投資」の内容は。

答 政府が掲げる新しい資本主義に向けた重点投資分野であり、経済成長の原動力であるイノベーションを生み出し、環境問題や子育て問題などの社会課題の解決にも貢献し得る、新しい資本主義の担い手としていきます。今後、スタートアップ起業家が適切な支援を受けられるように国の動向を注視します。



問 本市において起業機運が高まる支援や取り組みは。

答 本市での起業の支援として、事業に必要な資金を円滑に調達するために八街市中小企業・資金融資制度を設け、金融機関からの融資の利子補給による支援のほか、市内で土地を取得し新たに事業を開始する方に、事業用の土地や家屋、償却資産等の固定資産税の納付相当

額を助成する八街市企業立地促進助成金制度を設けています。令和5年度から「知つ得・納得・やちまた出前講座」で、商工会議所と共に創業に関するノウハウや支援制度等の講座を行います。

問 平成29年に八街市で開催した「ちば起業家交流会」で優勝した八街産ワインの醸造所を目指すプレゼンから、構造改革特区制度のワイン特区の申請へと発展した。ワイン用ブドウを八街市の特産品とすることなど、その後の進捗状況は。

答 令和2年3月、八街市ワイン特区として国から認定され、市内の事業者が令和3年10月にワイン製造の免許を取得し、八街市初のワイナリーを設立、令和4年4月に小谷流区に直営ショップをオープンしました。ワイン用ブドウの特産品化については、市の魅力を発信するテレビ番組での紹介、農業体験インターシップでのワイン用ブドウの収穫体験等を行いました。当市はワイン特区認定により比較的小規模な施設でワイン製造ができ、ワイン製造に参入しやすい環境です。ワイン特区を宣伝材料にPR活動を進めていきます。

質 問 動 画



代表質問

イノシシ被害から農業を守れ!!

新誠会 石井 孝昭



農業・農地行政

農地所有適格法人として
営農されている法人数と農
地所有適格法人となるための営
農要件は。

農地所有適格法人は、市
内に35法人あります。農業
組合法に基づく農事組合法人、
会社法に基づく合名会社・合資
会社、特例有限会社、株式会社
です。営農要件は経営農地面積
が50アール以上であることで
す。

企業の農業参入は。
企業の耕作のための農地
取得について農地法では、
農地所有適格法人でなければ農
地の取得は認められていませ
ん。農地法第3条第3項の規定
において、農地所有適格法人以
外の法人として、賃貸借権での
み権利設定が可能です。

本市の女性農業委員の人数
及びその割合は。

本市の女性農業委員は2
名、全11名に占める割合は
18・2パーセントです。

市内におけるイノシシの
出没状況と被害は。

農作物被害は少ないもの
の、民間の専門員の分析結
果では、山田台、四木、砂、沖
滝台、根古谷、岡田、小谷流の
各地域において出没した経緯が
あり、今年度も岡田、根古谷地
域で目撃されています。

八街市野生鳥獣被害防止
対策協議会の現在の進捗状
況と今後の取り組みは。

県の補助事業である鳥獣
被害対策体制整備支援事業
により、民間の専門員を派遣し
てのイノシシ捕獲対策をはじめ
、鳥獣被害の調査分析、現地
調査や地域ぐるみでの必要な組
織づくりとして、捕獲機材の購
入と捕獲実施隊の結成に向けて
取り組みます。



農作物被害防止電気柵設
置事業補助金について現在
の申込状況は。

10件分の予算のうち、10
件の申請があり、すべての
方に補助金が交付される見込み
です。

令和5年度の農作物被害
防止電気柵設置事業補助金
の予算立ては。

電気柵の設置に54件の要
望がありましたので、全件
分108万円を予算計上してい
ます。

教育問題

八街市の児童・生徒が使
用する教科書の選定はどの
ように行われているのか。

小・中学校の教科書の選
定は4年ごとに行われ、八
街市教育委員会議で協議し、そ
の後、千葉県教育委員会が設定
した教科用図書印旛採択地区協
議会で審議します。その採択案
を再度、八街市教育委員会議で
協議し、正式に採択となります。

教材費における公費・私
費負担区分は。

小・中学校で行われる義
務教育は、憲法の規定によ
り無償でなければならず、原則
として全ての経費は公費で賄わ
れなければならないとされてい

ます。ただし、児童・生徒個人
が使用する教材については、義
務教育無償の原則に触れるもの
ではないと理解されているた
め、必要な範囲で家計の負担を
求めています。

学校給食の公費負担の考
え方は。

学校給食の経費について
は、学校給食法で、その負
担区分が定められており、学校
給食の実施に必要な施設及び設
備に要する経費や人件費、光熱
水費、その他の学校給食の運営
に要する経費については、小・
中学校の設置者である市が負担
し、保護者の皆さまが納めてい
る学校給食費は、食材の購入費
のみに充てています。令和5年
度も、物価高騰に伴う緊急措置
として、賄い材料費の一部を公
費負担とする予定です。

学校給食費の無償化につ
いての考えは。

給食費の無償化については
多額の
財源が必要
であり、市
独自の実施
は難しいで
す。



質問動画



代表質問

未来輝く八街市に!!

公明党 栗林 澄恵



市立保育園の保育士

問 保育士が抱える課題は。

答 集団生活を送るにあたり、困り事を抱えている子どもに対し、適切な援助を行うためには、通常の配置基準を上回る保育士の措置、配置が必要で、保育現場からは加配保育士の増員要望が挙がっています。加配保育士は園児への支援だけでなく、保護者の子育てに関する相談、悩みに対してアドバイスを行うなど、重要な役割を担っていることから、今後も保育士の確保に努めます。

問 保育士の負担軽減は。

答 保育士不足の対応策として、延長保育に従事する短時間会計年度任用職員を雇用するとともに、近年増加している支援が必要なお子様に対して、通常の配置基準を上回る保育士の配置を行っています。また、子育て支援課に保育園に関わる業務を行う補助者を3名配置し、これまで保育士が行っていた保育以外の業務を、可能な限

り保育士に代わり補助者が行っています。これにより保育士の負担軽減を図り、質の高い保育の実現に努めているところであります。今後は、ICTの導入を検討するなど、保育士の業務改善を行い、保育士業務のさらなる負担軽減に努めます。



小・中学校

問 小学校のランドセルは。

答 八街市教育委員会では特に指定していません。また、各小学校でもバッグの指定はしていません。ランドセルについては値段も様々で、ご家庭によつては購入が難しい場合もあります。また、ランドセル等のバッグの重さについても、近年、課題として取り上げられている

ことから、各学校において、教科書や副教材等を無理に持ち帰らなくてもよいとの指導をしています。今後も各家庭の状況や、児童の健康と登下校時の安全等に配慮するよう、各校へ指導していきます。

学びの確保

問 特別支援学校の新設は。

答 近年、少子化の影響で、市内小・中学校に在籍している児童・生徒数は減少しています。その一方で、特別な支援を必要とする児童・生徒の割合は増加しています。また、特別支援学校で、より専門的な支援教育を求める児童・生徒もおり、近隣市にある特別支援学校へ就学していただいています。教育委員会としても、市内に特別支援学校設立の必要性を感じていますので、千葉県教育委員会に働きかけをしていきます。



子どもの居場所作り

問 社会情勢の変化とともに子どもたちの置かれる環境も急激に変化しており、子どもたちの居場所作りは地域の重要な課題である。本市の考えは。

答 子どもたちの居場所を確保するため、放課後子ども教室と放課後児童クラブが連携し、一体的に活動していきたいと考えており、積極的に情報交換を行い、児童の状況を共有することで放課後を安全・安心に過ごせるよう努めます。また、児童館「ひまわりの家」では遊戯室、図書コーナー、創作活動室で児童が自由に遊べるとともに、様々な行事を行っています。館長、児童厚生員が常駐し、悩み事を相談できる環境も整っています。これからも児童の健全な成長を見守っていきます。

その他の質問

- ◆市立幼稚園
- ◆安全・安心な登下校の確保
- ◆郷土愛を育む教育推進
- ◆新たな教育環境（義務教育学校）計画
- ◆特別支援教育

質問動画



個人質問

若者対策で活力ある街づくり

誠和会 林 修三



令和4年度の実績は

問 令和4年度の移住定住の実績は。

答 近年の転入・転出に伴う人口の動きである社会動態の推移は、転出が転入を上回る社会減の傾向でしたが、令和4年度の12月末までの転入者数は、4千471人、転出者は4千61人、社会動態は410人の増加です。

問 増加の詳細は。

答 外国人が530人増加、日本人は120人減少しています。

問 外国人の方が多く転入している要因は。

答 本市は成田空港に近いことが上げられます。近隣市では、成田市、富里市も同様に外国人の転入が増加しています。

令和5年度の啓発は

問 令和5年度の移住・定住の助成・支援策は。

答 本市は、就職や結婚を機に転出する20代、30代の転出超過になっており、若者層の支援が移住定住施策に有効と考えています。令和3年度から国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、経済的な理由で結婚できない方への支援として住宅購入や賃借の費用、引っ越しにかかる費用の一部を助成する「結婚新生活支援事業補助金」を創設するなど、若者層転出を防ぎ、移住定住を促進してきました。令和5年度は、この取り組みを一層強化し、出産、子育て支援体制を充実し、継続的に実施します。



質問動画



個人質問

安心、安全な、まちづくり

誠和会 木村 利晴



違法ヤードのない八街市へ

問 県内、市内にどのくらいヤードが存在するのか。

答 千葉県全体で約1千200件弱、市内では約50件弱存在しています。

問 自動車関連の他、ヤード内で扱っているものは。

答 自動車関連以外では、鉄くずなどの金属類を扱うヤードが多く見受けられます。

問 多く発生している問題と、その対応は。

答 主な問題は、騒音や振動があります。相談があった際には、現地で指導等を行っています。

問 金属スクラップや産廃等のヤード内への立ち入り検査は。

答 金属スクラップ等のヤードは、まだ規制が無く、聞き取り調査を行っています。

問 市境にある市内の機械加工エーカーが、隣の市のヤードの騒音と振動で困っている。他市との連携による取り組みは。

答 他市の協力を得ながら、対応します。

問 本市でのヤード適正化条例の制定は。

答 千葉県では、自動車関連ヤード適正化条例が制定されており、今後は金属スクラップヤードの条例についても制定を進めていますので、千葉県の動向を注視し、佐倉警察署、八街消防署との合同パトロールをさらに強化していきます。



質問動画



個人質問

安心して住みやすい街づくり

誠和会 小菅 耕二



ふるさと納税・落花生の郷
やちまた応援寄付

寄付金の状況は。

令和3年度は約8千600万円の寄付をいただいています。

寄付金の運用は。

寄付金の申込時に、8つの政策区分から使い道を選んでいただき、基金に積み立て、適切に管理運用を行っています。令和4年度は約8千200万円を通学路安全対策事業や乳児健康診査事業などに活用しています。

他自治体への寄付の状況は。

令和4年度の控除対象額は、約1億600万円で、税額控除による住民税の減収額は約5千万円ですが、ふるさと納税による減収額の75パーセントが国から補填され、計算上約1千200万円の減収と考えられます。

上水道事業

漏水の状況は。

発生件数は、毎年1000件ほどの漏水があります。

水道管の更新計画は。

令和5年度の水道管更新工事は、漏水修繕工事の際に目視確認で劣化が著しいと判明した二区地先と大東区で約1千メートルを予定しています。

水道管の耐震化への考えは。

水道課で工事する水道管は耐震化されており、工事が進捗することで耐震化率が向上します。

子育て支援

子育て親子の交流の場「親子サロンひまわり」の再開は。

総合保健福祉センター内の幼児こぼしの相談室のプレイルーム等を有効活用し出張による親子サロンを実施します。

質問動画



個人質問

未来へつなぐまちづくり

誠和会 小川 喜敬



時代の変化に対応した
農業振興

将来の就農につなげるイン
ターンシップ事業の状況は。

本市の農業インターンシップ事業は、千葉大学農学部と協定を結び、八街市農業研究会と連携を図って農業に興味のある学生の受け入れを行っています。本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況をみて事業を再開し、一名の学生を受け入れ、4件の農家のご協力のもと農作業を体験し、その他市内の農業関係施設の視察を行い、四泊五日の実習を受けていただきました。今後も継続して事業の拡大を図り、次世代に繋がる後継者の育成・支援に努めます。

豊かな心を育む交流の推進

国際交流・多文化共生
の推進は。

本市は、令和4年4月1日付けの人口6万7千461人のうち2千547人、約3・7パーセントの外国人が市民として居住しています。外国人への生活支援として、窓口への小型翻訳機の設置、市ホームページやごみカレンダーの多言語対応の環境づくりを推進しています。また、「千葉県八街日中友好協会」、「八街市国際交流協会」では、市教育委員会と連携し、小中学生と中国、インドネシアの学生の活発な国際交流活動が継続的に実施されています。外国人市民の増加により相互に理解し合う国際交流や多文化共生への取り組みは大変重要になり、一層の推進を図ります。

質問動画



個人質問

資源豊かな安心安全な街づくり

誠和会 小山 昌弘



コロナ禍での農産物生産拡大

問 今年のグリーンすいか祭りの開催は。

答 令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類になり、規制も緩和されることから、昨年度は開催を見合わせた夏野菜共進会も含めて開催できるように準備を進め、広報、ホームページで周知を図ります。



問 八街産野菜の販売拡大は。

答 関係各所と連携を図り、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、多くのイベントへ積極的に参加し、八街産野菜のPRにさらに努めます。

問 JA千葉みらいとの連携は。

答 農産物生産拡大に向けて、JA千葉みらいとの連携を図り、地元産品のPRを中心に様々なイベントに参加します。

北総中央用水の活用

問 農業用水・防火用水としての利用状況は。

答 今現在、通水可能な面積は約406ヘクタール内、用水を利用しての賦課金対象面積が約306ヘクタール、計画受益面積に対する利用率は約23・7パーセントです。防火用水としての利用について、利便性の向上と有効活用を図るため、火災発生時に早急かつ簡単に消防用ホースが接続できるように給水栓を増設し、消防団を対象に利用方法の講習会を定期的に開催し、安心安全な街づくりに努めます。

質問動画



個人質問

くらし優先の姿勢を

日本共産党 丸山 わき子



コロナ対策

問 国は、新型コロナウイルスの位置付けを季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げるが、新型コロナウイルスが弱まるわけではない。国への方針撤回、対策強化の要望を求めている。国は、新型コロナウイルスの位置付けを季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げるが、新型コロナウイルスが弱まるわけではない。国への方針撤回、対策強化の要望を求めている。

答 全国市長会で、ワクチン接種や医療提供体制等、屋内マスクの着用の在り方などについて、2月1日に政府に緊急要望しています。

問 希望する市民への検査キットの無償配布は。

答 ご自身で準備しておかれることをお勧めしています。



第7期障がい者福祉計画策定は

問 障がい者・家族の声が活かされた計画か。

答 八街市地域自立支援協議会での意見や、障がい者に向けたアンケートの結果を基に、障がい者や家族のニーズに沿った計画となるよう策定を進めます。

問 失語症者の支援は。

答 令和5年度、失語症者の外出する機会を創出し、社会参加の促進、一人ひとりの特性の理解を図ることを目的に、失語症カフェを開催する予定です。

国保制度の改善を

問 国保税の滞納世帯に対し、悪徳滞納者と証明ができない限りは短期保険証・資格証明書の発行をなくすことを求めるが。

答 横浜市や広島市等で発行ゼロというのも承知しています。今後、研究していきます。

質問動画



個人質問

安全・安心の通学路に

やちまた21 加藤 弘



通学路の安全対策

問 通学路の安全対策は。

答 道路管理者、警察、八街市、教育委員会が連携し、対策を進めています。安全対策の強化のため、佐倉警察署が市内小学生に交通安全に関するアンケートを実施した結果をまとめたチラシの配布とともに車輛の取締強化を行いました。チラシの内容は、通学路の安全について子ども意見や運転手への要望を掲載し、運転マナーの向上を呼びかけています。

問 アンケート結果に関して、市の考えは。

答 道路を歩いていると、車の速度が速くて危ない、もつとゆつくり運転してほしいという回答が多く、警察には速度規制とともに、積極的な速度取締りを要望していきます。また、道路管理者の立場として、現在の道路幅員の中で短期で対応できるものから整備を行い、多額の費用が必要な整備は国の補助制度を活用し、計画的な整

備を進めます。

問 信号機の設置要望の状況は。

答 毎年、佐倉警察署長に対して要望書を提出し、今年度は15か所の設置要望を提出しました。

問 市内の交差点では右折車輻が赤信号で右折している状況が見られ、事故も多発している。松林交差点、東吉田交差点の右折車線の整備は。

答 この2か所は、道路幅員が狭く、右折レーンがないため慢性的な渋滞が発生しており、右折レーンの必要性は認識しています。限りある財源で計画的な整備を行うよう努力します。



質問動画



個人質問

通学路の安全対策

公明党 木内 文雄

通学路の整備

問 通学路の市道整備の状況は。

答 グリーンベルトや注意看板、路面標示など、早期に対応できるものから実施していきます。

問 朝陽小学校前の道路整備は。

答 学校正門前の横断歩道付近の防護柵などの設置について、佐倉警察署や関係機関との協議が調い、今後、早期に設置できるよう準備しています。子どもたちが安全に通行できるように引き続き計画的に道路整備を進めていきます。

問 朝陽小学校地先のローソン前交差点整備は。

答 令和5年度に交差点改良の詳細設計を行う予定です。

福祉と健康

問 高齢者外出支援タクシー券の令和5年度の運用は。

答 高齢者外出支援タクシー券の対象者の中で、福祉タクシー券の交付対象の方は、福祉タクシー券の申請が可能です。

問 本市の健康ポイント制度の導入は。

答 本市に合った市民の皆さまが取り組みやすい事業を検討します。

問 CEA内臓腫瘍マーカー検査の導入など、消化器系がん検診の見直しは。

答 当面、エックス線検査を継続し、今後、個別方式を導入する際には内視鏡検査を検討したいと考えています。



質問動画



個人質問

ペットと人が共生できる街づくり

公明党 角 麻子



災害時のペット同行避難

問 ペット受け入れ可能・可能な避難所を公開しているか。

答 避難所が開設された場合、飼っているペットを連れて避難することが可能であり、ホームページに掲載し周知しています。

問 ペット受け入れの際の条件は。

答 犬、猫、鳥、その他危険を及ぼさない小動物としており、受け入れ条件は飼い主がケージ等を用意していること。また、餌や水などを用意しており、餌やりや糞尿の始末は飼い主が行えることや飼い主の指示に従える等基本的なしつけができていること。犬については狂犬病注射済証を持つていることとしています。

問 ペット同行避難訓練を実施する考えはあるか。

答 総合防災訓練等の中で、飼い主を対象としたペット同行避難訓練や、平常時からの備えについて、周知することを

検討します。

犬の散歩とパトロール

問 「わんわんパトロール運動」を犬の飼い主に協力してもらっては。

答 「わんわんパトロール運動」は、犬の散歩をしながら見守り活動を行うというものであり、犬の散歩をしながら地域の見守りの目が増える点は当該活動の利点であると考えられるので、今後、活動を広く周知し、犬の飼い主に対してご協力をお願いしていきます。



▲わんわんパトロールベストを着けてお散歩

質問動画



個人質問

出産の支援とデマンドタクシー

立憲民主党 新見 準



出産までの包括的支援を

問 妊娠時の指定検査項目以外の自己負担金を市で助成する考えは。

答 現時点で指定検査項目以外の自己負担金を全額補助する予定はありません。出産・子育て応援給付金をご活用ください。

問 成田市は、上限付きで項目以外の検査を補助している。1人が平均10回、年間で延べ623人が補助を受けており、年間1千90万円しかかかっていない。この補助金の導入は。

答 すべての妊婦に幅広く、いろいろなものに使えるように妊婦支援給付金を令和5年4月から2万円を開始しています。当面はこれを活用していただき、社会情勢の変化などにより検討します。

問 デマンド型乗合タクシーの実証実験は車輜3台で行うとのことだが、1日の予約件数の想定は。

答 近隣自治体の平均的な乗合状況を参考に、25名から

30名程度と考えています。

問 予定した予約件数を超える日が続いた場合、タクシーの台数を増やす考えは。

答 車輜の増車は、利用状況や必要に応じて反映していきます。将来に渡り持続可能な公共交通サービスを目指します。

問 妊婦が市外の産科で検診を受ける場合のデマンド型乗合タクシーを利用は。

答 デマンド型乗合タクシーは運行区域を市内に限定しています。通院や出産時等にかかる交通費等を含めた助成として、妊婦支援給付金給付事業を実施します。



質問動画



個人質問

無関心でも

無関係ではいられない

無所属 木村 由希子



食糧、環境危機対策を

問 昨年の千葉半立落花生の買取価格は前半2万2千円、後半7千円と3分の1まで下落したと聞いた。農家の安定した収入確保のための対策は。

答 市独自ではありませんが、農業経営収入保険への加入をお願いしています。

問 農林水産省は食料安全保障に関する検証により、様々なリスクの抽出を行い、東京大学の鈴木教授は日本の種や化成肥料の自給率が低く、実際の食糧自給率は10パーセント以下と指摘。米科学誌では核戦争が起きた場合、直接的被爆より食糧生産減少と物流停止により世界で2億人以上、日本は人口の6割にも及ぶ7千万人以上が餓死するという試算が発表された。自給率向上の施策は。

答 小麦などの国産農産物の標準的な生産費と販売価格の差額分に相当する交付金、小麦の種子の購入費補助があり、本年度は補助率を引き上げ、支援の拡充を図っています。

問 日本人環境活動家が気候危機について世界に向けてスピーチした。教育現場での環境教育は。

答 環境問題を自分事として捉え、具体的に行動していく環境学習等を通じた人材づくりを継続していきます。

問 八街市も気候非常事態宣言をして気候変動への政策立案などを優先的に進めては。

答 環境基本計画を策定する中で気候非常事態宣言を含め、先進地を参考にしながら検討します。



市議会をインターネットから視聴できます

市議会のホームページから、本会議や委員会の様子をライブ映像や録画映像で見ることができます(委員会は生中継のみ)。ぜひ、ご利用ください。
URL <http://www.kensakusystem.jp/yachimata-vod/index.html>



議会中継

次回6月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
5/28	29	30	31 本会議 定例会開会	6/1	2	3
4	5	6 本会議 一般質問	7 本会議 一般質問	8 本会議 一般質問	9	10
11	12	13 本会議 議案質疑	14	15 委員会 総務	16 委員会 文教福祉	17
18	19 委員会 経済建設	20	21	22	23 本会議 定例会閉会	24

会議開会予定時刻 ※本会議・委員会…午前10時

※予告なく変更になる場合があります。

※: パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧になれます。



編集後記

新芽の緑が光り輝き、笑顔であいさつ出来る日常が嬉しく感じます。

八街市議会は市民の皆様と協働で、よりよいまちづくりを目指します。やちまた市議会だよりは本号より二次元コードを掲載し、議員の一般質問動画を視聴できるようになりました。やちまた市議会だよりは、市民のみなさまに愛読いただけるよう編集に努めています!

(広聴広報特別委員会委員 小川 喜敬)